

**特別企画: 北海道内企業の社長年齢分析**

# 平均年齢 60.5 歳、過去最高を更新

## ～年商 1 億円未満の 4 社に 1 社が 70 代以上～

### はじめに

日本で“高齢化”が叫ばれるようになって久しい。「平成 30 年版高齢社会白書」(内閣府)によると、65 歳以上の高齢者人口は 3515 万人で、2065 年には約 2.6 人に 1 人が 65 歳以上、約 3.9 人に 1 人が 75 歳以上になることが推計されている。高齢化による様々な影響が懸念されているが、企業においても経営者の平均年齢は年々上昇傾向で推移しており、円滑な事業承継が求められている。

帝国データバンク札幌支店は、2019 年 1 月時点の企業概要ファイル「COSMOS2」(約 147 万社収録)から北海道に本社を置く企業(個人、非営利、公益法人等除く)の社長データを抽出。約 5 万社の社長を対象に、平均年齢、業種別、年商規模別に集計・分析した。

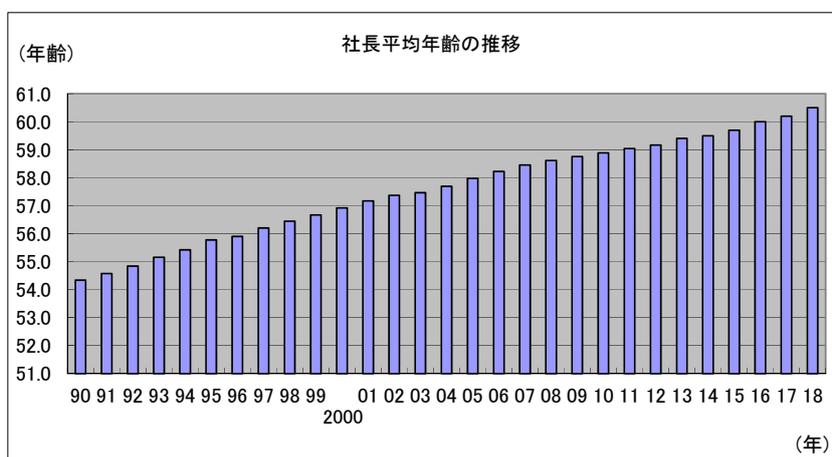
### 調査結果(要旨)

1. 社長の平均年齢は、60.5 歳(前年比+0.3 歳)となり、過去最高を更新した。全国平均(59.7 歳)を 0.8 歳上回る
2. 社長の年代別構成をみると、「60 歳以上」が全体の 56.0%を占めた。一方、「40 歳未満」が占める割合は 3.4%にとどまっている。なお、70 歳以上の社長は 1 万 690 人となり、前年(2017 年)の 1 万 141 人から 549 人増加した
3. 業種別に社長の平均年齢をみると、「不動産業」が 62.1 歳で最も高く、一方、平均年齢が最も低いのは「サービス業」の 59.5 歳となった
4. 年商規模別に社長の平均年齢をみると、「500 億～1000 億円未満」が 61.9 歳で最も高く、60 代の占める割合が他の年商規模と比べて高くなった。次いで「1 億円未満」が 61.2 歳で、70 代の占める割合が他の年商規模と比べて高くなっている。

## 1. 社長の平均年齢 ～2018年は60.5歳、90年以来一貫して上昇が続く

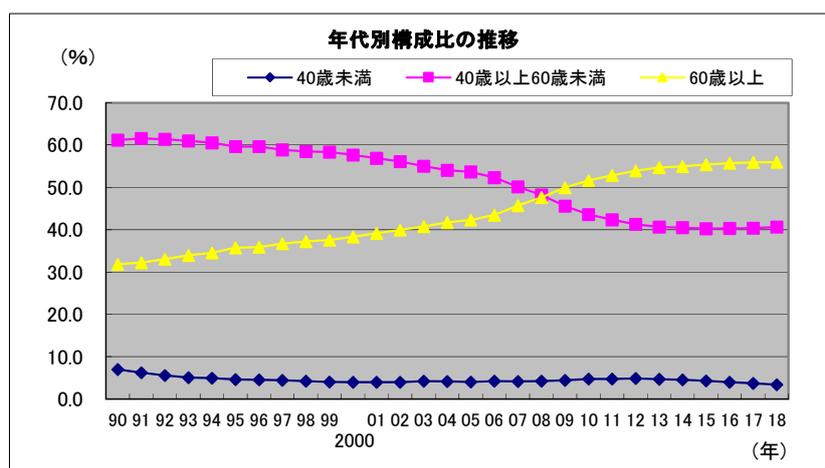
2018年の道内社長の平均年齢は前年（2017年）から0.3歳上昇、60.5歳となり、過去最高を更新した。90年の54.3歳から一貫して上昇、この間、社長の平均年齢は6.2歳進んだ。

なお、全国平均（59.7歳）と比較すると、0.8歳上回っている。



## 2. 社長の年代別構成 ～「60歳以上」が90年比で24.2ポイントの増加

約5万人の道内社長の年代別構成をみると、「40歳未満」が1633人（構成比3.4%）、「40歳以上60歳未満」が1万9606人（同40.6%）、「60歳以上」がもっとも多く、全体の56.0%を占め、2万7035人となった。また、70歳以上の社長は、1万690人となり、前年（2017年）の1万141人から549人増加している。



構成比の推移をみると、「40歳未満」は、90年の7.0%から2018年の3.4%へ3.6ポイントの減少。「40歳以上60歳未満」は、90年の61.2%から2018年は40.6%と20.6ポイントの大幅減少となっている。一方で「60歳以上」は、90年の31.8%から2018年の56.0%へ24.2ポイントの大幅増加となっており、社長の高齢化が進行していることがわかる。

### 3. 業種別 ～平均年齢は不動産業が62.1歳で最高に

社長の平均年齢を業種別にみると、「不動産業」が62.1歳で最も高く、他業種と比べて、70代（22.8%）と80歳以上（7.0%）の割合が高い。一方、平均年齢が最も低くなった「サービス業」は、59.5歳と60歳を下回り、他業種と比べて70代・80歳以上の割合が比較的低くなっている。

業種	平均年齢(歳)	30歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
建設業	60.4	0.1	2.5	16.6	24.2	36.3	17.9	2.6
製造業	61.5	0.1	2.5	13.4	24.1	35.6	20.1	4.1
卸売業	61.5	0.02	2.1	14.4	24.4	34.6	20.5	4.0
小売業	60.4	0.03	4.3	17.2	23.4	31.0	20.0	4.1
運輸・通信業	60.5	0.2	3.2	15.2	27.5	30.4	19.4	4.1
サービス業	59.5	0.2	4.0	17.1	26.0	33.5	16.4	2.8
不動産業	62.1	0.2	3.9	13.4	22.6	30.1	22.8	7.0
その他	58.1	0.3	6.2	19.6	25.5	31.7	13.9	2.8
全体	60.5	0.1	3.3	16.1	24.5	33.9	18.6	3.5

### 4. 年商規模別 ～年商1億円未満では「70代」の社長が2割を占める

平均年齢を年商規模別にみると、「500億～1000億円未満」が61.9歳で最も高く、他の年商規模と比べて60代（60.9%）の割合が高い。次いで「1億円未満」が61.2歳で、70代（20.5%）の占める割合が2割強となり、80歳以上（4.4%）でも「1000億円以上」（5.6%）に次いで高くなっている。

最も低かったのは「1000億円以上」の58.7歳で、他の年商規模と比べて50代（44.4%）の割合が高くなっている。

年商	平均年齢(歳)	30歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
1億円未満	61.2	0.1	3.3	15.2	22.7	33.8	20.5	4.4
1億～10億円未満	59.6	0.1	3.3	17.7	26.3	33.0	16.9	2.6
10億～50億円未満	59.5	0.04	2.4	15.6	28.7	37.6	14.1	1.5
50億～100億円未満	61.1	0.0	1.0	11.1	27.0	45.0	13.4	2.6
100億～500億円未満	60.3	0.0	2.6	9.2	25.5	51.5	8.7	2.6
500億～1000億円未満	61.9	0.0	0.0	4.3	21.7	60.9	13.0	0.0
1000億円以上	58.7	0.0	0.0	16.7	44.4	27.8	5.6	5.6
全体	60.5	0.1	3.3	16.1	24.5	33.9	18.6	3.5

**【内容に関する問い合わせ先】**

株式会社帝国データバンク 札幌支店 担当：香川、篠塚、柳澤  
TEL 011-272-3933 FAX 011-272-3934

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。